

科目区分	専門教育科目	科目名	保育内容総論 (実務家教員担当科目)		科目コード	20Y390	担当者	本村 弥寿子			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業区分	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	必修				
領域及び保育内容の指導法に関する科目		保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)				免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
乳幼児期の教育は、園生活全体を通して総合的になされるという考え方を理解し、具体的な乳幼児の姿と関連づけながら、環境を構成し実践するために必要な知識・技能を身に付ける。						1. 「 良心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	乳幼児期の教育における見方・考え方について理解する。					○	◎	◎	◎		
2.	保育における指導計画や評価の考え方を理解する。										
3.	乳幼児の興味・関心や発達の実情に応じた具体的な指導の仕方を理解する。										
4.											
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
参考書を使用し、板書しながら講義形式で行う。また、模擬保育ではグループで計画を立てて実践し、全員でディスカッションを行う。						定期試験 (80%) 受講態度 (20%)					
課題等への対応						授業外学修時間					
提出されたレポートや記録は、添削後返却する。定期試験は、合格点に達しなかった者は再試験を行う。						30～60分					
回数	授業計画					学習課題 (予習・復習)					
第1回	オリエンテーション、保育の基本及び見方・考え方					参考書に目を通し保育の基本について予習する。					
第2回	遊びを通しての指導と保育者の役割					幼稚園教育要領解説を読み、保育者の役割について予習する。					
第3回	乳幼児理解に基づく評価					参考書に目を通し保育における評価の意味について予習する。					
第4回	保育と小学校教育の接続					参考書 (解説) に目を通し小学校との連携について予習する。					
第5回	保育における指導計画					参考書に目を通し指導計画について予習する。					
第6回	指導計画の作成と評価					指導計画の作成について振り返り実践したい活動を考える。					
第7回	保育指導案の立案と作成①					指導計画を書くことで活動内容を明確にする。					
第8回	保育指導案の立案と作成② (情報機器の扱いを含む)					保育指導案を完成させ、準備を行う。					
第9回	模擬保育の実践①					模擬保育の準備及び反省をまとめておく。					
第10回	模擬保育の実践②					模擬保育の準備及び反省をまとめておく。					
第11回	模擬保育の実践③					模擬保育の準備及び反省をまとめておく。					
第12回	模擬保育の実践④					模擬保育の準備及び反省をまとめておく。					
第13回	模擬保育の振り返り					すべての模擬保育の振り返りをまとめる。					
第14回	保育の観察と保育記録の記入					活動を振り返り記録をまとめておく。					
第15回	総合討論「保育の基本」					模擬保育の実践記録より「保育の基本」について考えをまとめておく。					
試験	定期試験を実施する										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	保育の内容や保育の方法を総合的にとらえて、保育の理解を深めましょう。					
参考書等	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及びそれら解説				実務経験に関する情報	①経験内容	元幼稚園教諭・小学校教諭				
						②科目との関連	幼稚園・小学校教諭としての実務経験を基に実務に即した指導を行う				